

自転車のまちづくり推進のための課題と対策

09/08/03 自転車・公共交通円卓会議より

● 現状把握

	現状	ハード面の課題と対策	ソフト面の課題と対策
市民の自転車利用の推進	・ 10年前の自転車のまちづくりが停滞		⇒ アンケートの実施による基礎情報集め 将来のみなまた像

● マナー問題

	現状	ハード面の課題と対策	ソフト面の課題と対策
駅前での放置自転車	・ 通勤・通学手段が変わった時に、自転車をそのまま放置する人が多い。	・ 共同利用システムを駅前に設置 ⇒ 通勤・通学手段として共同利用システムを利用してもらう	・ マナー教育が必要 ⇒ 老人会や全体でのマナー教室の場で 湯出っ子のマナー教室の見学を実施 ⇒ 先生だけでなく、生徒にも責任者を設ける
	・ 高校生が月に1回、駐輪場の掃除を実施	⇒ 駐輪場に屋根を設ける	・ 保管が大変 ⇒ 条例の変更により、保管期間を短く設定する ・ 整備・安全性の問題 ⇒ 自転車屋さん、まだ使える部品等を再利用してもらう
	・ 放置自転車は6か月の保管が義務付けられているため、保管が大変。また、整備・安全性の問題がある		

● 自転車利用時の安全性の問題

	現状	ハード面の課題と対策	ソフト面の課題と対策
自転車に乗るのが危険	・ 細い道が多い ・ 歩道が狭い ・ 車優先になっている	⇒ 自転車専用道の設置 ⇒ 自動車を一方通行にして、片側だけ自転車専用レーンにする	⇒ 安全マップの作成 (PTAの安全マップ、交通量調査)

● ノーマイカーデーの推進

	現状	ハード面の課題と対策	ソフト面の課題と対策
ノーマイカーデーが普及していない	・ 宣伝不足(市役所では月に2回ノーマイカーデーを実施し、市役所前交差点で横断幕による呼びかけを行っている。職員の自転車通勤は年々増加し、230名中90名程度が自転車通勤)		⇒ ノーマイカーデーを実施している事業所を調査し、企業の環境活動として市報等でPR ⇒ 「自転車月間」を設定し、イベント等を活用してPR

● 自転車市民共同利用システム

	現状	ハード面の課題と対策	ソフト面の課題と対策
利用を推進するための取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・設置場所:エコパークと市役所の2か所 エコパーク:楽しみとしての自転車 市役所 :市民への利用推進 	<ul style="list-style-type: none"> ⇒ 設置場所の増設(来年度以降) ⇒ おもしろい自転車の整備 (ペロタクシーや3人乗りなど) ⇒ 園内での使用方法 (自動車駐車を入り口付近に設置 園内の移動には自転車を用いる) ⇒ 設置場所の検討 (市民や観光客の利用を考えるのであれば 駅に設置する方がよいのでは?) 	<ul style="list-style-type: none"> ⇒ 自転車利用のメリットをつくる (クーポン券つきの自転車マップの作成等) ⇒ 駅のレンタサイクルとの使い分け ⇒ 市役所職員への自転車使用規定の作成 (2km以内の移動は、原則自転車を利用等) ⇒ おれんじ鉄道の沿線観光との連携 (おれんじ鉄道の今後の運営計画等の勉強)